

誰もが知っている
決して触れることはできない謎のデザイン

梅田吸気塔



大阪の玄関口・梅田にあっても、ステンレス板の硬質な輝きと、生き物を思わせる柔らかな曲面の奇妙な取り合わせに気付かない方もいるかもしれない。これは単なるモニュメントではなく、1963年に第一期工事が完成した梅田地下街の吸気塔として、建築家・村野藤吾の手によって設計された施設だ。1930年代から半世紀近く第一線にあり続けた巨匠の個性と、高度成長期の地下街建設ラッシュを反映した大阪らしい逸品。直線的なビル群に取り囲まれながら、静かな存在感を放っている。(倉方俊輔)

所在地：大阪市北区曽根崎 2-16
建設年：1963年
構造：S造
設計：村野・森建築事務所（村野藤吾）